

♠ 2月の休日当番医 ♠

医科

- ◆ 5日(土)午後5時～7日(月)午前8時
獨協医大日光医療センター ☎76-1515
- ◆ 11日(金)午前8時～12日(土)午前8時
今市病院 ☎22-2200
- ◆ 12日(土)午後5時～14日(月)午前8時
川上病院 ☎22-2311
- ◆ 19日(土)午後5時～21日(月)午前8時
森病院 ☎22-1024
- ◆ 26日(土)午後5時～28日(月)午前8時
今市病院 ☎22-2200

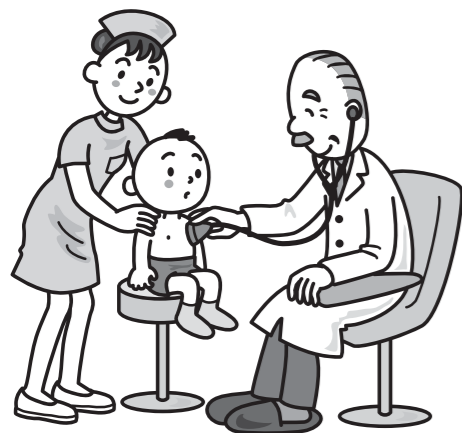
歯科

診療時間…午前10時～午後4時

- ◆ 6日(日)
沼尾デンタルクリニック ☎22-3030
- ◆ 11日(金)
鈴木歯科医院 ☎21-0225
- ◆ 13日(日)
湯澤歯科医院 ☎21-0113
- ◆ 20日(日)
田野井歯科清原診療所 ☎22-2815
- ◆ 27日(日)
森田歯科医院 ☎30-3113

♠ 休日急患こども診療所 ♠

ところ 今市保健福祉センター
診療日 日曜日・祝日・振替休日
診療科目 小児科
※入院を必要としない比較的軽症のお子さんが対象です。
受付時間 午前9時～11時30分
午後2時～4時30分
午後7時～10時
電話番号 ☎30-7299 (診療日のみ)



♣ 乳幼児相談 ♣

内容	対象地域(地区)	とき	受付時間	会場
12か月児相談	日光地域	7日(月)	午前9時30分～10時	日光福祉保健センター
	藤原地域	8日(火)	午前10時～10時30分	藤原保健センター
	足尾地域	15日(火)	午後1時～1時30分	銅やまなみ館
	今市地域全地区	24日(木)	午前9時～10時	今市保健福祉センター
すくすく子育て相談 ※母子健康手帳持参	今市地区	4日(金)	午前9時30分～11時	今市保健福祉センター
	豊岡地区			豊岡支所
	日光地域	7日(月)		日光福祉保健センター
	藤原地域	8日(火)	午前10時～10時30分	藤原保健センター
	足尾地域	15日(火)	午後1時～1時30分	銅やまなみ館

◆各相談は、どの会場でも受けられますが、お住まいの地域以外の会場で受ける場合は、健康課まで必ずご連絡ください。

♣ 成人健康相談(全地域対象) ♣

内容	とき	会場	受付時間
総合健康相談 ※栄養相談を含む	4日(金)	今市保健福祉センター	午前9時30分～10時30分
	8日(火)	藤原保健センター	午前10時～正午

◆お住まいの地域にかかわらず、どちらの会場でも相談可能です。
◆健康課成人健康係では、随時相談をお受けしますので、ご連絡ください。

♣ 乳幼児健康診査 ♣

内容	対象地域(地区)	とき	受付時間	会場	
4か月児健診	足尾地域	15日(火)	午後1時～1時30分	銅やまなみ館	
	今市・塩野室	16日(水)		今市保健福祉センター	
	日光地域	23日(水)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター	
	豊岡・落合・大沢	24日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
藤原地域	28日(月)	藤原保健センター			
8か月児健診	今市・塩野室	10日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	足尾地域	15日(火)		銅やまなみ館	
	豊岡・落合・大沢	17日(木)	午後1時15分～1時30分	今市保健福祉センター	
	日光地域	23日(水)		日光福祉保健センター	
1歳6か月児健診	今市・塩野室	9日(水)	午後1時～1時30分	藤原保健センター	
	足尾地域	15日(火)		今市保健福祉センター	
	豊岡・落合・大沢	18日(金)		今市保健福祉センター	
2歳児歯科健診	今市地域全地区	3日(木)	午後1時～1時30分	銅やまなみ館	
	足尾地域	15日(火)		銅やまなみ館	
3歳児健診	日光地域	2日(水)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター	
	足尾地域	15日(火)		銅やまなみ館	
	今市・塩野室	23日(水)		午後1時～1時30分	今市保健福祉センター
	藤原地域	24日(木)		藤原保健センター	
	豊岡・落合・大沢	25日(金)		今市保健福祉センター	

◆各健診の対象児は、受診日に対象月齢・年齢に達している乳幼児です。
◆各健診は、どの会場でも受けられますが、お住まいの地域以外の会場で受ける場合は、健康課まで必ずご連絡ください。

2月健康診査・検診

お問い合わせは
健康課
(今市保健福祉センター内)
☎(21)2756

元氣予報

今市医師団幹事
沼尾医院 沼尾弘寿

狭心症①

狭心症は、発作性の胸の痛みや圧迫感などの症状を起こす病気です。心臓の栄養血管である冠動脈の血流が不足することによって、心筋が酸素不足に陥るために起こります。多くの場合、冠動脈の動脈硬化による狭窄が原因となりますが、狭窄がほとんど無くても、冠動脈がけいれん性の収縮(れん縮)をするために起こるタイプ(異型狭心症)もあります。

発作の症状としては、胸の奥が痛い、胸が締め付けられる・押さえ付けられる、胸が焼けつくような感じなどがあります。ほとんどは胸部の症状ですが、上腹部や背中の痛み、のどの痛み、歯が浮くような感じ、左肩から腕にかけてのしびれ・痛みとして現れることもあります。痛みの場所はあまりはっきりしないのが一般的で、一本指で示せるような場合は否定的です。痛みの程度は、冷や汗を伴う強いものから、違和感程度の軽いものまであります。特に糖尿病の人は症状を軽く感じることが多いため、注意が必要です。普通は労作性狭心症といって、歩行、階段昇降などの身体的な労作や、興奮、

ストレスなどの精神的な労作を誘因にして起こります。安静にしたり、ストレスがなくなったりすると、多くは数分で、長くとも15分以内で症状が改善します。また、労作とは関係なく起こる安静時狭心症もあり、前述の異型狭心症(夜間、明け方に多い)や、冠動脈狭窄が高度な場合の不安定狭心症などがあります。不安定狭心症には、①症状が軽労作や安静時に起る場合 ②最近1か月の間に症状が新しく始まるか起こりやすくなり、毎日のようにまたは1日何回も発作を繰り返す場合 ③発作時に有効なニトログリセリン(血管を拡張させる)が効きにくくなる場合などがあり、心筋梗塞へと進展する可能性が高く、緊急に治療する必要があります。不安定狭心症と急性心筋梗塞は、あわせて急性冠症候群と呼ばれています。次回は狭心症の検査や治療、予防などについて説明します。